


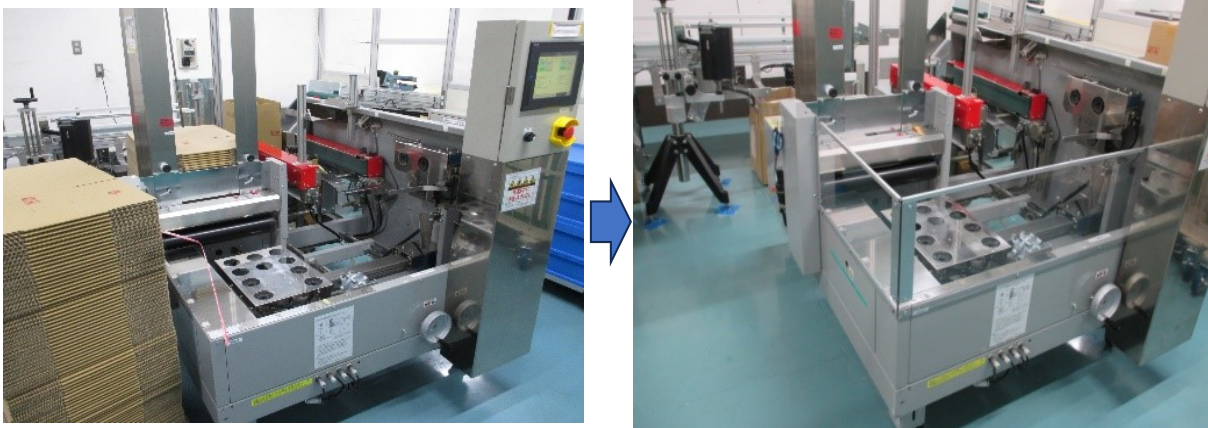
# STOP！労働災害 西濃止めるプロジェクト2024 参加事業場取組事例集






# 機械稼働範囲への接触予防

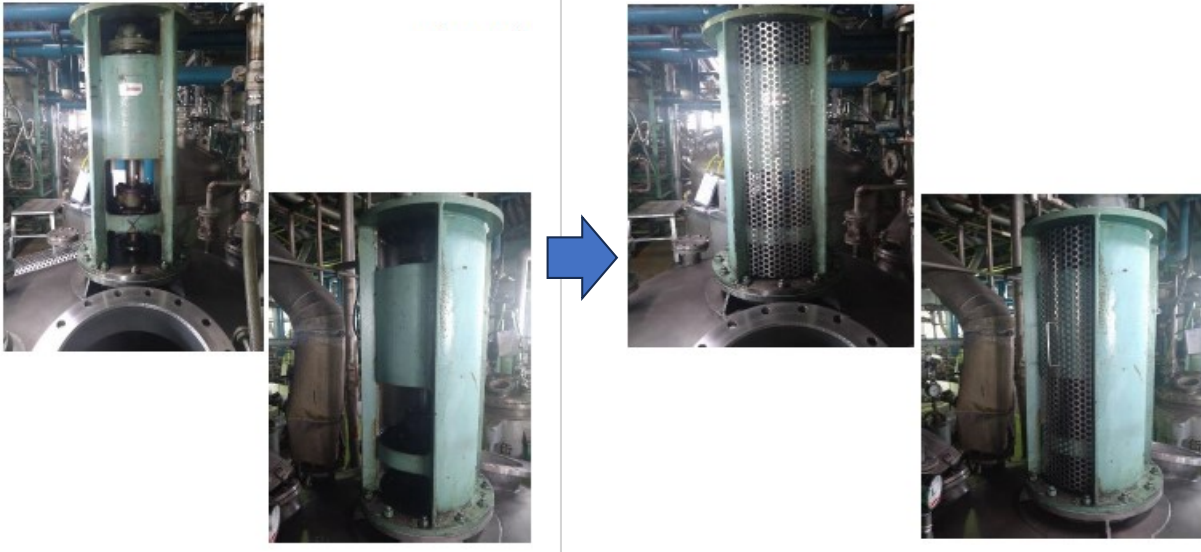
当該機械の作業者だけでなく、近くで作業する人も含め、対策を充実させた事例です。

タイトル	ローラー側面へのカバー設置
事例	
ポイント	ロール(回転物)によるはさまれ・巻きこまれ災害の防止
効果など	ロール機械近くで作業及び通行する労働者のはさまれ巻きこまれ災害の防止
タイトル	製函機への接触・巻き込まれ防止カバーの設置
事例	
ポイント	製函機の稼働範囲内に身体の一部が接触し、巻き込まれる危険がある
効果など	カバーの設置により巻き込まれる危険が減った

# 回転軸等への対策

回転軸への巻き込まれ災害は一瞬で大災害となります。すき間なくカバーを設置した事例です。

タイトル	ポンプ等の回転軸へのカバー設置
事例	
ポイント	回転軸についてはわずかな露出部も見逃さずカバーを設置する
効果など	手指の巻き込まれの防止

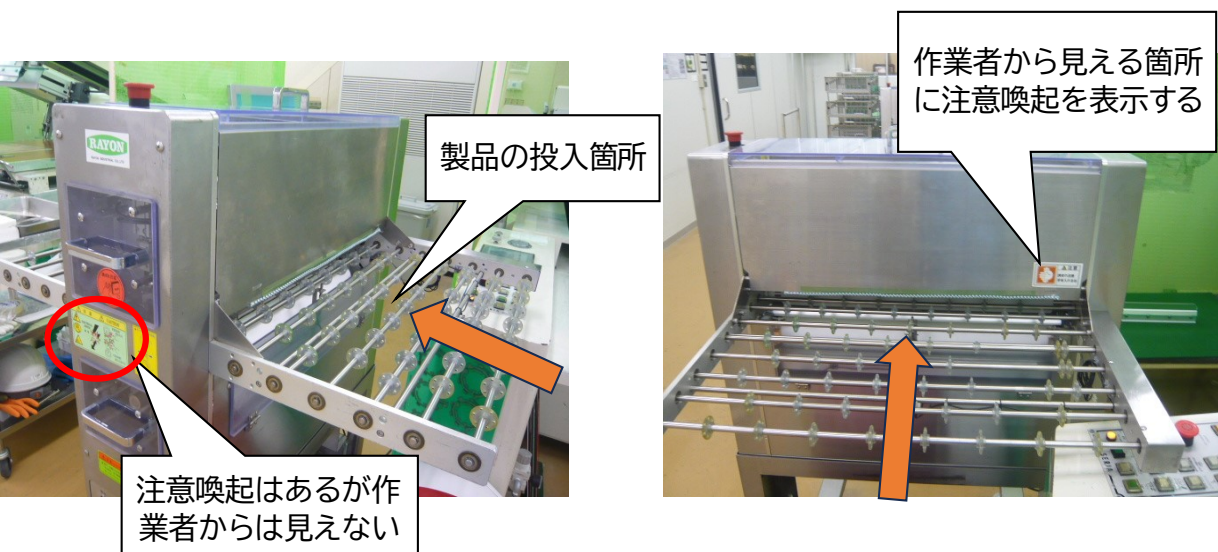
タイトル	回転軸のカバーのすき間をなくす
事例	
ポイント	大型の回転軸でもあることから、すき間のないカバーが必要と考えた
効果など	回転軸への巻き込まれ災害の危険が減った



# 危険箇所への注意喚起表示

危険箇所、危険性を見える化するとともに、効果の高い表示位置を考慮した事例です。

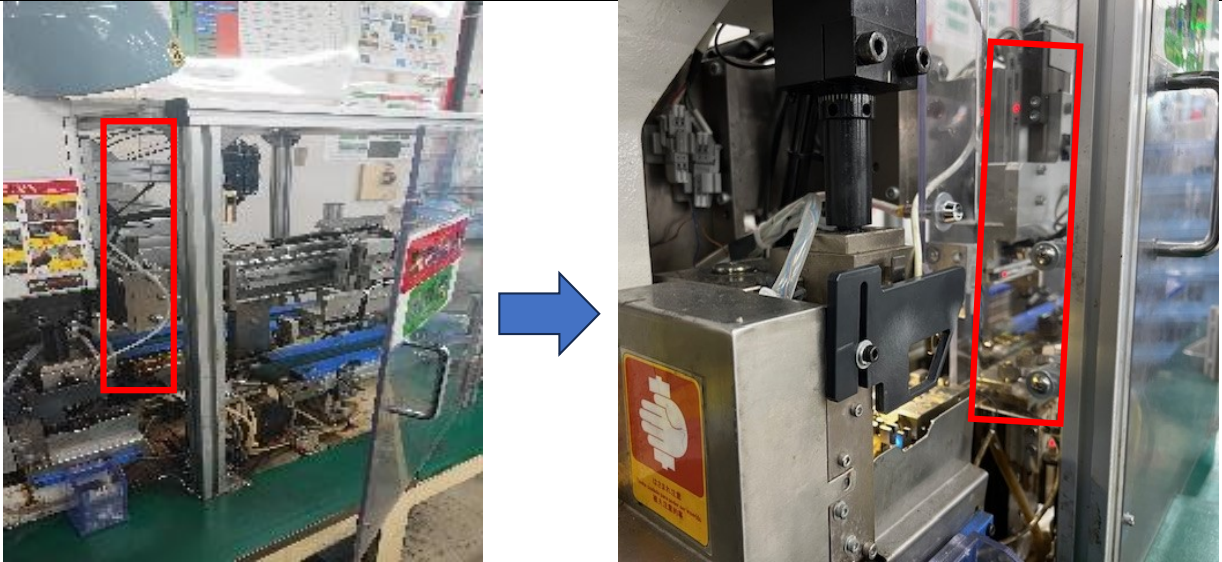
タイトル	ローラー・回転部へのはさまれ巻き込まれ災害リスクの揭示
事例	
ポイント	非正常作業時に目に入る箇所にシールを貼付
効果など	非正常作業時に多いはさまれ巻き込まれ災害の防止につながった

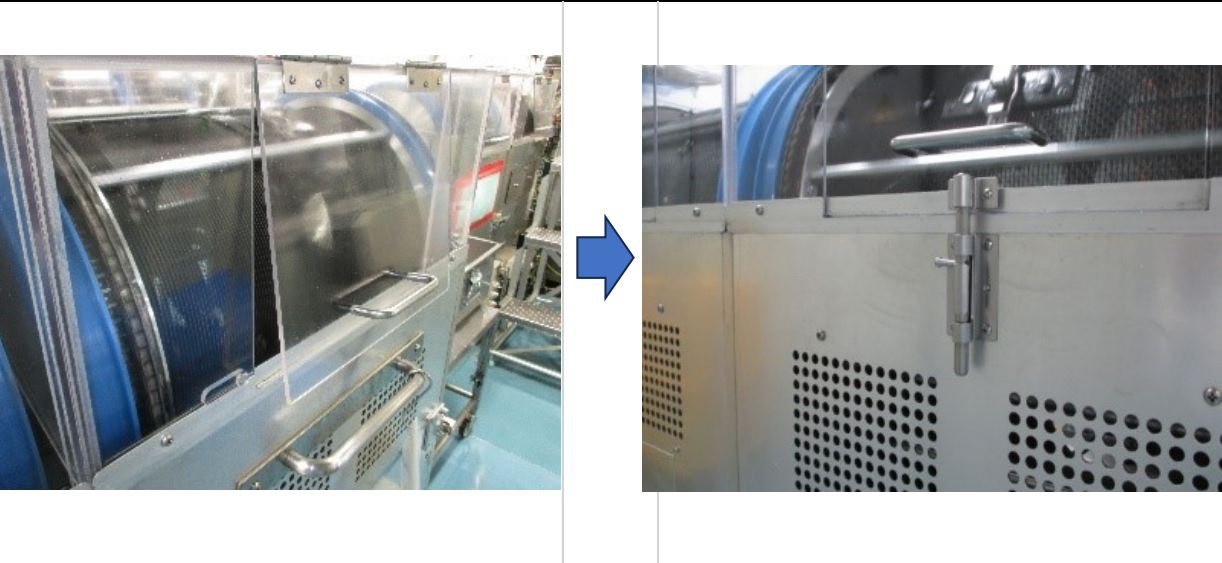
タイトル	はさまれ巻き込まれ防止のための注意喚起表示の位置
事例	
ポイント	注意喚起表示はあるが、通常の作業位置からは見えない箇所にある
効果など	通常の作業位置から見える箇所に表示を行うことで効果が大きくなる



# 既設の安全カバー等の見直し

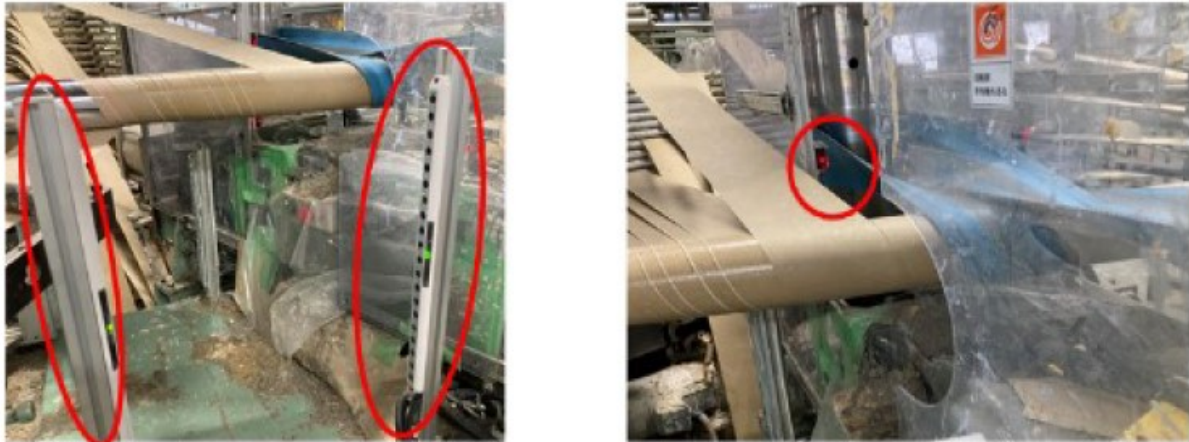
わずかなすき間も災害の原因になります。  
残存リスクへの対応を考慮した事例です。

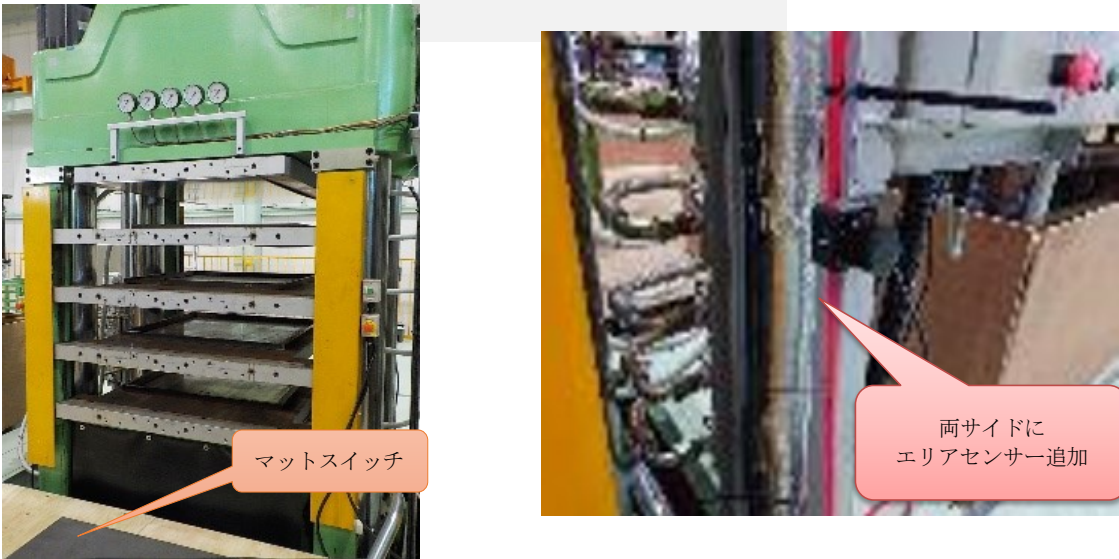
タイトル	安全カバーのすき間への対策	
事例		
ポイント	安全カバーは設置されているが、一部すき間があり危険が残存していた	
効果など	わずかなすき間ではあるが、カバーを増設し物理的に手が入らないようにした	

タイトル	タンブラーカバーの改善	
事例		
ポイント	機械稼働中の風圧等でカバーが半開きになる状態であり、巻き込まれる危険があった	
効果など	カバーにロックを取り付け、半開き状態を解消し、巻き込まれる危険が減った	

# 安全装置の充実化

既設の安全装置に残るリスクに着目し、安全装置のさらなる充実化を図った事例です。


タイトル	回転する機械へのセンサー式安全装置の設置
事例	
ポイント	設備の手前、回転物付近へのセンサー式安全装置をダブルで設置
効果など	回転物に接近すると機械が非常停止することにより危険が減った


タイトル	エリアセンサーの増設による安全化
事例	
ポイント	マットスイッチ式安全装置では停止感知エリアが限られており、エリアセンサーを追加設置した
効果など	停止感知エリアを広くすることで、危険が減った



# 非常停止装置の設置・増設

万が一の際にすぐに機械を停止できる非常停止装置の充実化を図った事例です。





タイトル	非常停止装置の増設
事例	
ポイント	非常停止装置(押しボタン、ワイヤー式、レバー式)を増設、すべて目立ちやすい色とした
効果など	作業者がどの位置にあっても非常停止ができるようになり危険が減った

タイトル	安全パトロールによる改善（挟まれ・巻き込まれリスクの指摘）
取組内容	
ポイント	定期的実施している安全パトロールで、緊急停止装置のないベルコンが確認されたため、作業開始までに早急に改善するよう現場指導した。
効果など	現場担当者が、緊急停止装置および挟まれ防止処置が施されているベルコンに入れ替えを実施。機械の挟まれ・巻き込まれリスクが大幅に減少した。

# 機械扉の指はさまれ災害の防止

開閉回数の多い機械扉への指はさまれ災害を防止するための取組事例です。

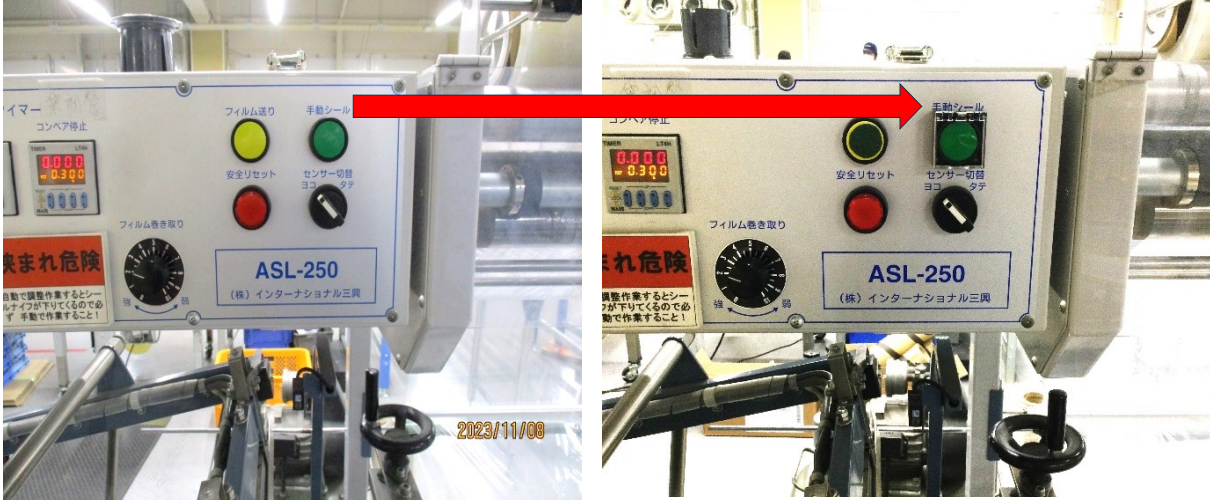
タイトル	試験装置扉への指はさみ防止ストッパーの設置
取組内容	<p>クリープ試験機のヒンジ付近で手指を挟む危険があるため、磁石付きのストッパーを用意・設置し、開口時に一定以上の隙間が確保されるようにした</p> <p style="text-align: center;"><b>Before</b>                      <b>ストッパーの設置</b>                      <b>After</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">     </div> <p style="text-align: center;"> <span style="margin-right: 150px;"><b>開口時に手指を挟む危険あり</b></span> <span style="margin-right: 150px;"><b>両面に磁石付き</b></span> <span style="margin-right: 150px;"><b>吸着一定の隙間を確保</b></span> <span><b>開口時に扉を固定</b></span> </p>
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隙間確保に加えて、開口時にストッパーの磁石で扉を固定することで扉が自重で閉まるのを防止し、作業時の安全性と効率の向上に繋げた。</li> </ul>
効果など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開口時に扉の隙間が一定以上確保され、指はさまれが起きない状態となった</li> </ul>

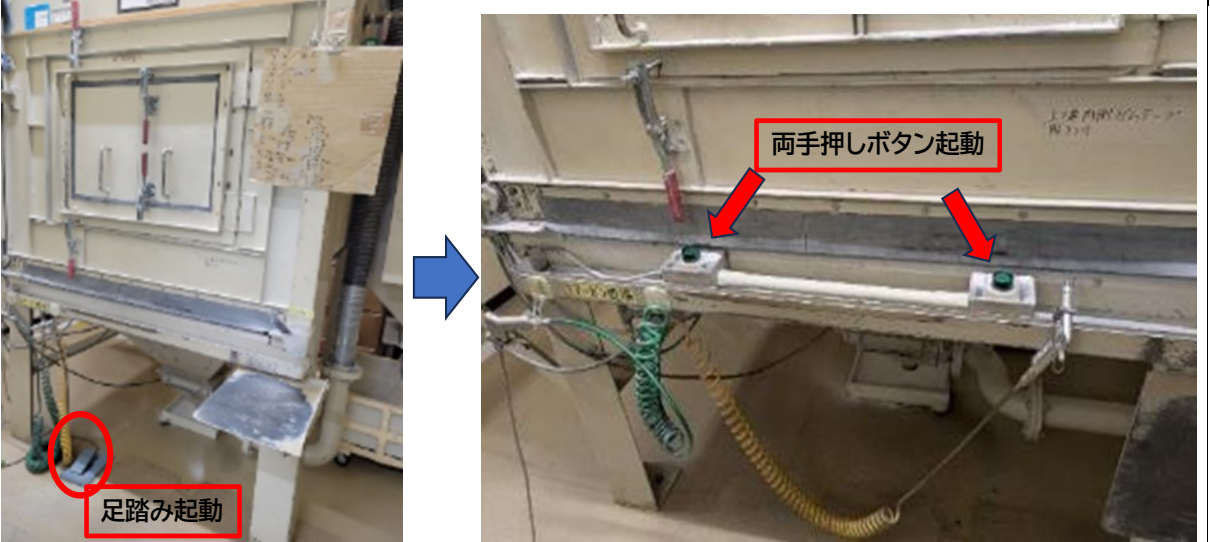
タイトル	機械扉を閉める際の指のはさまれ防止	
事例	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>〈改善前〉 処理する部品を投入し扉を閉める際に、ストッパー等が無いため指をはさむ<b>可能性があり危険</b>である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> </div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>〈改善後〉 設備本体に衝撃吸収ダンパーを取り付けたことにより、扉を閉めた際に扉が衝撃吸収ダンパーにあたり一時的に隙間が空き、指をはさむ<b>可能性が低く</b>なった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> </div>	
ポイント	扉を閉める際に指がはさまれる危険があるので、衝撃吸収ダンパーを設置した	
効果など	ダンパーの設置により閉める際に一時的にすき間が空くことで指をはさむ危険が減る	



# 起動スイッチの改善



不意に起動スイッチを入れてしまうヒューマンエラーへの対策を考慮した事例です。

タイトル	スイッチカバー(安全カバー)の取付け
事例	
ポイント	起動スイッチに安全カバーを新たに設けた
効果など	不意の起動を防止するとともに、機械起動時にひと手間かかることで安全確認を励行できる

タイトル	ブラスト機械のはさまれ巻き込まれ災害に対する工学的対策
事例	
ポイント	起動スイッチをフットスイッチ(足踏み起動)から両手押しボタンに変更
効果など	両手押しボタンにすることによりはさまれ巻き込まれ災害の危険が減る

# 非定常作業時のロックアウト

機械を停止して行う作業時の入電禁止をよりわかりやすくしている事例です。


取組項目	No.10 ポンプ修理時に不用意に起動させないよう、動力盤ブレーカーに「修理・点検中」の札を設置する
事例 改善前 改善後 (写真等)	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>対策前 写真</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>対策後 写真</p>  </div> </div>
ポイント	誤操作防止のテープを貼り、整備担当者以外の作業者が不用意にブレーカーをONにできないようにした
効果など	不意のポンプ起動により整備中に手などが巻き込まれる事故を防止できる

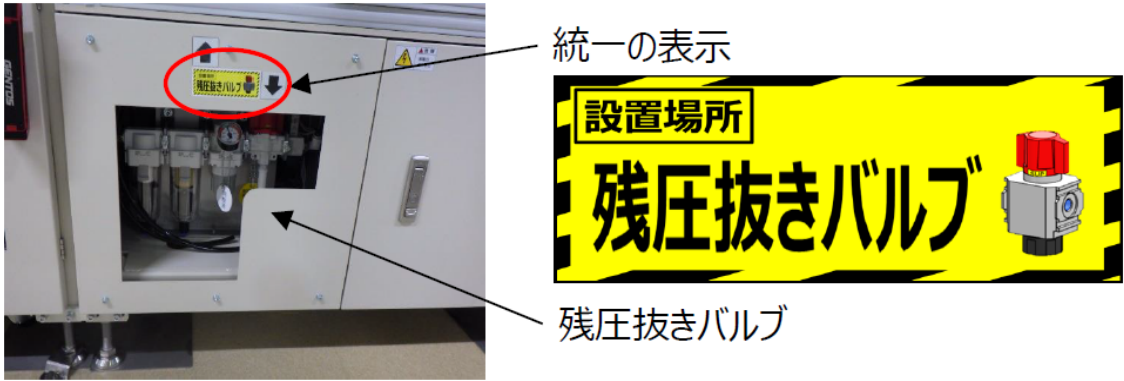
タイトル	機械整備時の電源遮断の徹底
事例	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 1;">  </div> </div>
ポイント	鍵がかけれる専用の「ロックアウトキー」により、機械整備時の誤って入電することを防止
効果など	表示だけでなく鍵を使用することにより、鍵を責任者等が管理し、誤操作防止が徹底される



# 惰性・残圧による巻き込まれ防止

惰性回転や残圧によるはさまれ・巻き込まれ災害への対策事例です。

タイトル	グラインダー惰性回転の明確化（巻き込まれ防止）
取組内容	
ポイント	① 惰性回転時間表示による注意喚起 ② 砥石に色付けし、惰性低回転時の見える化
効果など	惰性低回転時の巻き込まれの防止 視覚効果による安全意識の向上

タイトル	残圧抜きバルブの設置場所の統一表記
取組内容	
ポイント	空圧機器では、圧力が残ったまま手を出すと挟まれ・巻き込まれの危険性があるため、必ず残圧抜きバルブで圧縮空気を開放する。統一した表示で残圧抜きバルブの設置場所を明確する。
効果など	・工場内の22,000カ所の残圧抜きバルブへ表示。 ・残圧抜きバルブの見落としによる圧縮空気の開放動作忘れの防止。 ・表示を統一することで、全オペレーターの共通認識となった。

# 台車の逸走・車輪へのはさまれ防止

台車の逸走によるはさまれ災害、車輪に脚がはさまれる災害への対策事例です。



タイトル	台車へのタイヤ止めの設置
事例	
ポイント	社内ルールにより車両、台車等すべてにタイヤ止めの設置を徹底している
効果など	不意に車両、台車が動くことによるはさまれ巻き込まれ災害を防止する

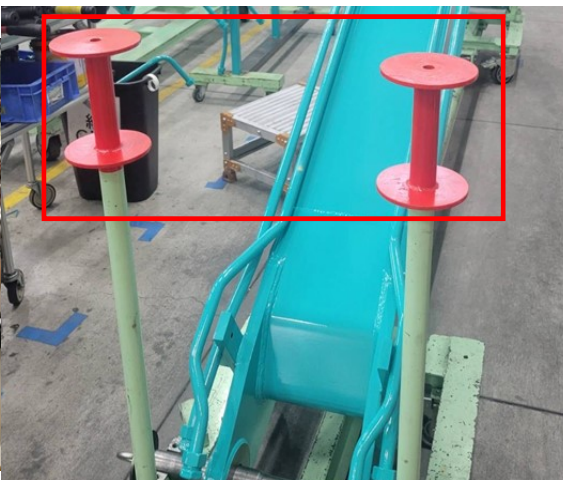
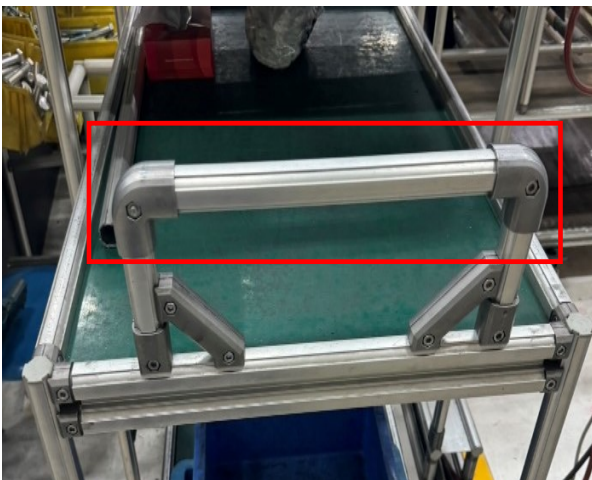
タイトル	車輪カバーの設置（つま先のリスク削減）	
取組内容	<p><b>改善前（車輪カバー無）</b></p>  <p>ドラムポーター幅 970mm 運搬スペース幅 1,070mm</p> <p>・車輪がつま先に乗り上げるリスク</p>	<p><b>改善後（車輪カバー有）</b></p>  <p>・車輪カバーを設置し、靴のつま先に車輪が乗り上げリスク削減</p>
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車輪の直径15cm以上の運搬台車の車輪へ安全カバー設置の社内ルール導入→安全靴のつま先に乗り上げ防止。</li> </ul>	
効果など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台車取扱い時に安全靴のつま先に車輪が乗り上げ予防に繋がった。</li> </ul>	



# 台車使用時の指はさみ対策

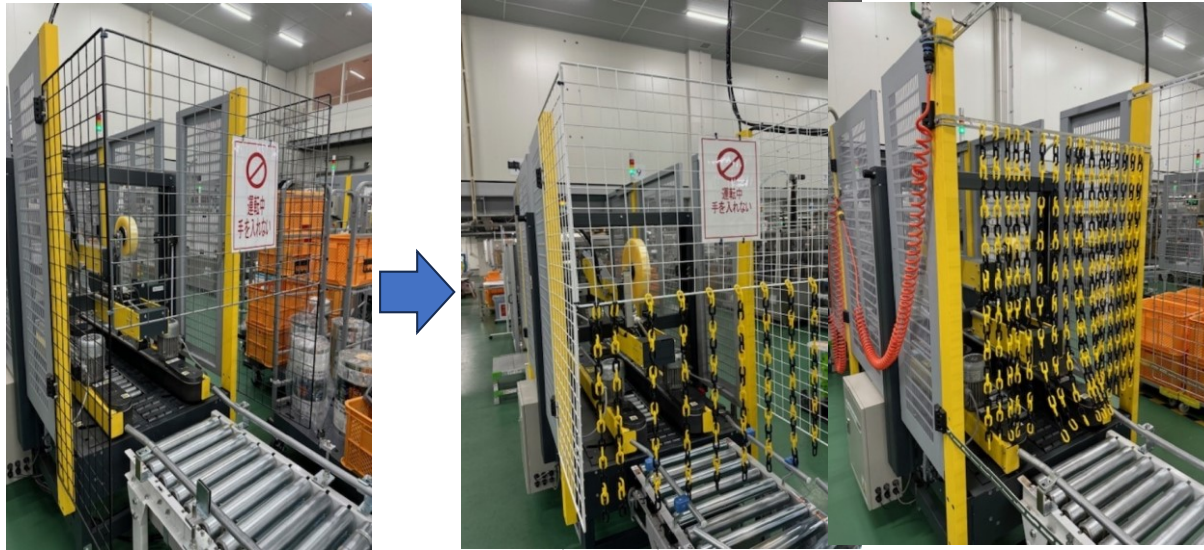
台車のハンドル部の指はさみ災害に着目した取組事例です。

タイトル	台車ハンドル部の指はさみ災害への対策	
事例		
ポイント	台車ハンドル部の指はさみ災害防止のためハンドル部を台車幅より小さく改造	
効果など	指はさみ事故の危険が減る	

タイトル	台車ハンドル部の指はさみ災害への対策	
事例		
ポイント	ハンドル部の指はさみ事故への対策	
効果など	指はさみ事故の危険が減る	

# より具体的な危険の見える化

掲示だけでなく、物によるより具体的な危険の見える化対策に取り組んだ事例です。

タイトル	危険箇所のより具体的な見える化
事例	
ポイント	製品出口にトラチェーンを設置し、掲示だけでなく危険箇所をより具体的に見えるようにした
効果など	手を伸ばして製品を取り出そうとする不安全行動を防止できる


タイトル	歩車分離徹底のための歩行帯の設置、リフト作業中の表示、危険箇所での二重の対策
事例	
ポイント	リフト等作業場所では歩車分離を徹底する。死角など危険箇所では厳重な対策を行う
効果など	ガードを設置するとともに、掲示を取り付け二重の予防対策と見える化を図ることができる



# ハンドリフト等の車輪のはさまれ防止

## ハンドリフト等の足はさまれ災害の危険に着目した取組事例です。

<p>タイトル</p>	<p>ビシャモン タイヤ部への挟まれ巻き込まれ防止</p>
<p>取組内容</p>	<p>ビシャモンのタイヤにフットガードが付いていない為、作業者の足が挟まれる恐れがある。既製品を参考に自掛り設計・製作・取付を実施した(計7台)。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><b>Before</b></p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>対策</b></p>  <p>上図のようなフットガードを自掛で制作し、取付けを行う</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>After</b></p>  </div> </div>
<p>ポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メーカー標準品のフットガード購入は長納期かつ、高額なため、調達に課題があった。自掛設計、外注製作・自掛取付けにより、50%以上コスト削減達成。</li> </ul>
<p>効果など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイヤ部に足が挟まれなくなり、安全な状態となった。</li> <li>・自掛設計で、コスト¥79,800(¥11,400*7台)削減、納期5週間短縮。</li> </ul>

<p>タイトル</p>	<p>電動ハンドリフトと路面のすき間で足がはさまれる災害を防ぐ</p>	
<p>事例</p>	<p><b>改善前</b></p>  <p>電動ハンドリフトと路面の間に足が入る隙間が空いていたため、足が挟まれる。</p>	<p><b>改善後</b></p>  <p>電動ハンドリフトのトウガードを調整して路面との隙間で足が挟まらないようにしました。</p>
<p>ポイント</p>	<p>電動ハンドリフトのトウガードを調整する</p>	
<p>効果など</p>	<p>足がはさまれる危険がなくなった</p>	

# フォークリフト等によるはさまれ災害の防止

## フォークリフトと作業者との接触による災害を防止するための取組事例です。

<p>タイトル</p>	<p>巻き込まれ防止対策 「後ろ通ります！」の声掛け励行</p>
<p>取組内容 (before/afterの 写真や 説明など)</p>	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin: 0 20px; font-size: 2em;">➔</div>  <div style="margin-left: 20px; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>OPL再教育 実施</p> </div> </div> <p>歩行者がリフト後方を通過時、フォークリフト作業者が気付かずバックするリスクがある。</p>
<p>ポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・反復学習を行い、安全意識付けを行った。</li> </ul>
<p>効果など</p>	<p>巻き込まれリスク防止</p>

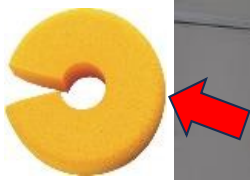

<p>タイトル</p>	<p>カラフルで安全がベスト！</p>	
<p>事例</p>		
<p>ポイント</p>	<p>フォークリフト及び天井クレーンのつり荷と作業者との接触災害の防止</p>	
<p>効果など</p>	<p>フォークリフト、クレーン運転者の視覚に入りやすく、また作業者も安心して作業を行える</p>	



# ドア開閉時のはさまれ防止対策

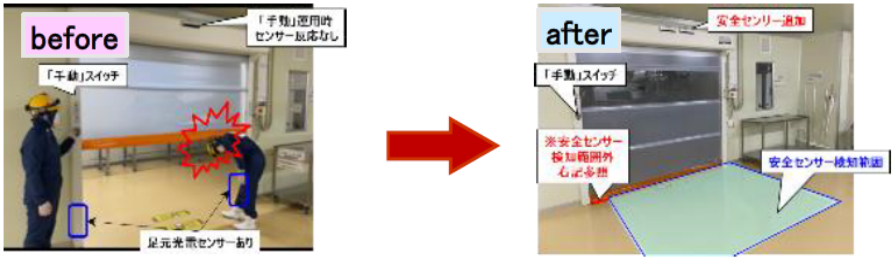
ドアへのはさまれによる災害は多く、指を切断する事例も発生しています。


タイトル	ドアクローザー・ドアストッパーの設置	
事例		
ポイント	屋外のドアは強風等により勢いよく閉まることがあり、はさまれる危険がある	
効果など	ドアクローザー・ドアストッパーの設置によりはさまれる危険が減る	

タイトル	ドアすき間(ヒンジ側・開きしろ側)への対策	
事例		
ポイント	ドア開閉時に指がはさまれる危険がある	
効果など	ドアが閉まる際の指はさまれ災害の危険が減る	

# シートシャッターの安全対策

開閉機会の多いシートシャッターへのはさまれ防止対策の事例です。

タイトル	シートシャッター挟まれ防止対策（施設技術G）
取組内容	<p>「手動」動作時は上部のセンサーが反応しない為、シャッター閉時に手や頭に激突の恐れ          ※下部のセンサーは反応する          安全センサーを追加し、安全センサー検知範囲に人がいるとシャッターが閉まらないシステムに変更した</p> 
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手動で閉となる設定を要望いただいたセル3-1 レーザーエリアで実施</li> <li>・運用上問題なければ他エリアへ展開を進めていく（検証中）</li> </ul>
効果など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シートシャッター閉時に人が挟まれて起きる労働災害の防止</li> </ul>

タイトル	シートシャッターへのはさまれ防止
事例	
ポイント	シートシャッターの下りてくる位置をトラテープで明示している
効果など	はさまれ防止のための見える化



# 長大・重量な物の取扱いにおける安全対策

## 長大物・重量物のクレーン等による取扱い時のはさまれ災害対策事例です。

タイトル	コイル材取扱い時の指づめ災害の防止
事例	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>改善前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>改善後</p>  </div> <div style="text-align: center;">  <p>指づめ注意</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>コイル間を確保する為の「矢」</p>  </div> </div>
ポイント	注意喚起の掲示を行うとともに、不足、破損していたコイル間確保のための「矢」の増強を図る
効果など	意識啓発を図るとともに、この機会に必要な用品の増強を図ることができた

タイトル	クレーン玉掛け作業における指差し確認の徹底
事例	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>指差確認</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>
ポイント	荷を反転させる作業で吊り金具が外れるヒヤリハット事例があったため再発防止を図る
効果など	指差し確認の徹底を教育とともに、掲示もあわせて行うことで励行が図られている

# 止める・呼ぶ・待つ の教育と掲示

「止める・呼ぶ・待つ」の展開及びオリジナルの掲示事例です。

タイトル	「止める・呼ぶ・待つ」のオリジナルステッカー作成	
事例	<p>地震などの緊急時や 工程・設備の異常時 判断がつかない時は</p>	
ポイント	ルール徹底のためオリジナルのステッカーを作成し、教育とあわせ各所へ掲示を行う	
効果など	日常的な安全教育と併せて、オリジナルのステッカーにより呼びかけを徹底することができた	

取組項目	NO.5 ②異常時の「止める・呼ぶ・待つ」の徹底		
タイトル	「止める・呼ぶ・待つ」の表示のベトナム版の掲示		
事例	before	→ 事例	after
	「止める・呼ぶ・待つ」の表示について日本語表示のみあり		
ポイント	ベトナム語版の表示を作成し、安全掲示板などに掲示し、ベトナム人従業員の周知徹底を図った。		
効果	ベトナム人従業員への注意喚起をし、「止める・呼ぶ・待つ」の意識向上に繋がった。		



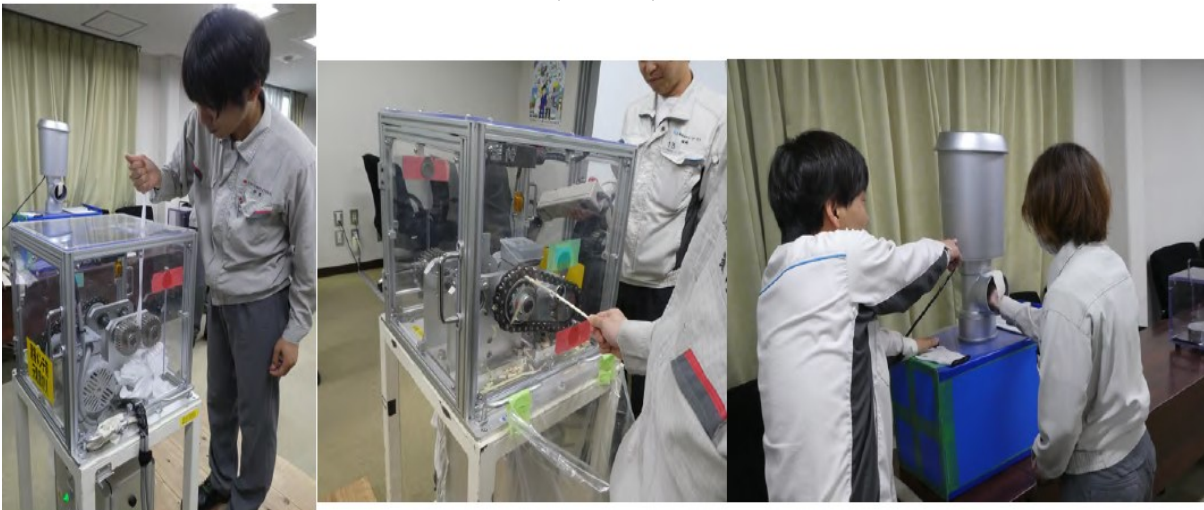
# 動画・画像による安全教育の充実


実際の作業や災害事例を基に、安全教育のより具体的な安全教育を実施した事例です。

タイトル	フォークリフト運転者の後方確認の徹底
事例	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>動画撮影 教育前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>動画撮影 教育効果</p>  </div> </div>
ポイント	実際の作業の動画撮影を行い、これを作業者にってもらい運転者の意識向上を図る
効果など	フォークリフト運転者の意識向上につながり、ヒヤリハット事例が減少した
タイトル	ヒヤリハット・災害の事例を画像化、映像化することによる周知
事例	
ポイント	実際の事例を再現し、これを画像化、映像化し、安全教育の教材として活用
効果など	実際の事例を写真、動画等で再現し周知することでよりわかりやすい教材とすることができる

# 危険・安全体感による体験教育

はさまれ・巻き込まれ災害の怖さを体感し、危険感受性を高めるための体感教育事例です。

タイトル	はさまれ巻き込まれ災害に係る安全体感研修
事例	 <p>チェーン、ギアへの巻き込まれ</p> <p>回転機への巻き込まれ</p>
ポイント	巻き込まれた際の一瞬の力強さ、見えないところに手を入れる怖さを体感してもらう
効果など	怖さを疑似体験することで危険感受性を高めることができる

タイトル	VR機器を使用した安全体感教育
取組内容	
ポイント	現場に出ないと体感しにくい機械挟まれ・巻き込まれ災害等の危険性を、視覚/聴覚的に経験することで、危険に対する感受性を高める。
効果など	VRで労働災害を疑似体験し、安全意識を向上させる。各部門/支店営業所で教育実施し、社員延べ188名が受講した。



# 独自工夫によるオリジナル啓発活動

今回のプロジェクトを機会にオリジナルの啓発活動、を展開した事例をご紹介します。

タイトル	プロジェクト参加・取組状況を伝えるオリジナルポスターの作成
事例	 <p><b>STOP! 労働災害 西濃止めるプロジェクト2024</b></p> <p>趣旨 西濃地域のすべての企業が「はさまれ・巻きこまれ」災害の防止に取組み、労働災害ゼロの西濃地域を目指します。</p> <p>6月7日 プレーボール宣言!</p> <p>取組期間 令和6年7月1日(月) ▶▶▶ 10月31日(木)</p> <p>12月5日 ゲームストップ集会 表彰式</p> <p>株式会社 [ ] 参加宣言書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>はさまれ等危険箇所への対応(扉など) 扉に手をはさまれることによる災害はあらゆる業種、職場で多く発生しており、その中には指を切断するといった重大な災害となった事例も少なからず発生しています。ドアノブから手を離さないようにしましょう。</li> <li>台車等の運搬用具による はさまれ危険防止 台車に足や身体の一部をはさまれる事案は、台車を引っ張って移動させている場合や障害物等により急に停止した・させた場合に発生しています。本来、前に押して使用するものであり正しい使用方法を徹底するとともに道路上の障害物を除去することも必要です。</li> <li>車両等による はさまれ危険防止 傾斜のある箇所での逸走による災害が多く発生しています。確実にサイドブレーキ等を使用しましょう。</li> <li>過去のヒヤリハットや事故の情報を活用</li> <li>参加宣言書を掲示し全員の意識啓発をおこなう</li> </ul> <p>止めていこー 災害ゼロ</p> <p>はさまれ・巻きこまれ以外の災害も含む 労働災害ゼロを目指しましょう! 労働災害は誰にでも起こり得ます 自身の行動を振り返り安全意識を高めましょう</p>
ポイント	プロジェクト期間(7~10月)の労働災害ゼロを目標にオリジナルのポスターを製作
効果など	意識啓発を呼び掛けるとともに、目標達成に向けての意思統一を図ることができる

タイトル	安全教育の展開 穴埋めクイズ「止める・呼ぶ・待つ 言えるかな？」
事例	 
ポイント	穴埋めクイズ(コミュニケーション)により重要キーワードの意識定着 出社時間に行い、より多くの人が教育機会を得られるようにする
効果など	突然のクイズで戸惑いはあったが習慣・意識の度合いを振り返ることができた 9割以上が正確に回答し、意識定着を確認することができた

# 安全意識啓発活動の取組み

プロジェクト実施事項の徹底及び実施状況の確認を行うための実施・展開事例です。

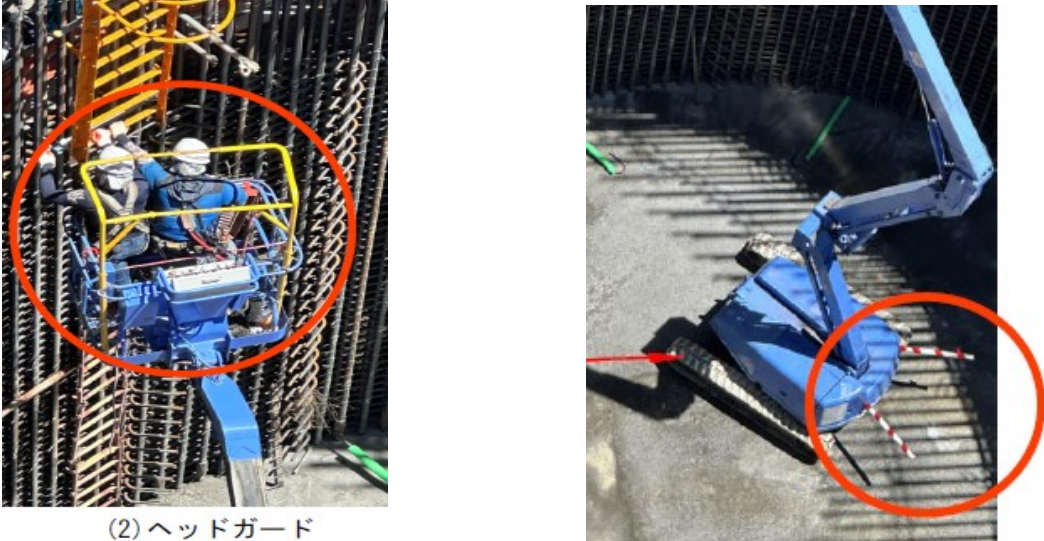
タイトル	グラウンドルールの徹底 おせっかいな声掛け運動の展開	
事例		<p>「おせっかいな声掛け運動（岐阜）」2024について</p> <p>目的：作業前の一呼吸を正しく、かつ適切に実施することで危険の芽となるヒューマンエラーを削減し、事故・災害の未然防止につなげる</p> <p>骨子：「おせっかいな声掛け」を更に深化定着させ、「当たり前」の当たり前にできる職場の基盤構築を、大分4地区共通取り組みとして岐阜プラントで展開します！</p> <p>岐阜プラントの取り組みポイント</p> <p>(1) 作業前に安全・品質ポイントの声掛けを行う（できるだけ具体的に、報連相が基本）          (製造)・毎日の勤務引継ぎ後、担任・職長は、各担当者への作業指示の際に、安全ポイントの声掛けを行う          (間接)・朝礼等で、安全管理者・安全衛生推進員は、自分たちに必要な仕事、安全ポイントの声掛けを行う</p> <p>(2) 安全確保のためのルールを遵守する、守りにくいルールの見直しを行う          (製造・間接)・生産前教育や日常業務指示（朝礼）を通じてルール遵守を徹底する          ・職場安全会議等で現状のルールの確認と見直しを行う</p>
ポイント	グラウンドルール(社内で決めた不安全行動抑制のルール)の唱和をパトロール時に実施「おせっかいな声掛け運動」はこの内容を実際に声掛けすることを展開	
効果など	基本的事項を繰り返すことにより徹底を図る	

タイトル	経営幹部による安全衛生・6Sパトロール	
事例		
ポイント	各月のテーマを設けてパトロールを、経営幹部を含めた体制で実施	
効果など	幹部自らパトロールを行うことで、安全衛生と6Sへの取組励行の効果が高い	



# 建設現場に置ける重機はさまれ災害の防止

建設重機等の接触による災害を防止するための取組事例です。

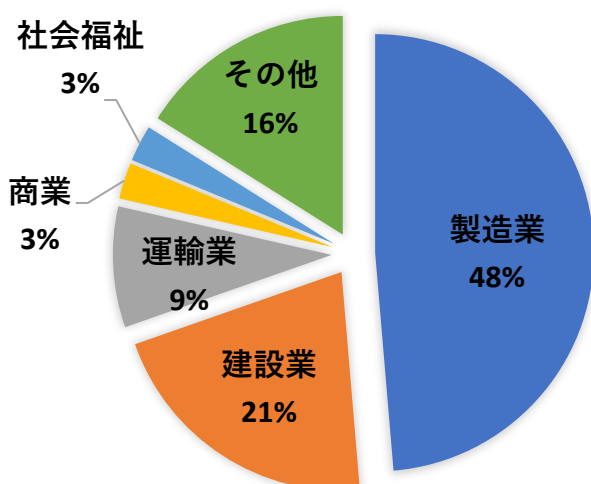
タイトル	高所作業車によるはさまれ・巻き込まれ災害の防止
事例	 <p>(2) ヘッドガード</p>
ポイント	高所作業車に接触感知バー、ヘッドガードを取付ける
効果など	接触感知バーにより周囲の作業者の、ヘッドガードにより運転者のはさまれ災害を予防できる

タイトル	「危ない！ 旋回してからバックしろ！」
事例	
ポイント	重機キャビンからの後方視界は死角が多いので、後退の際は一旦旋回するようルール化した
効果など	死角の多い重機後方ではさまれ災害が防止できる

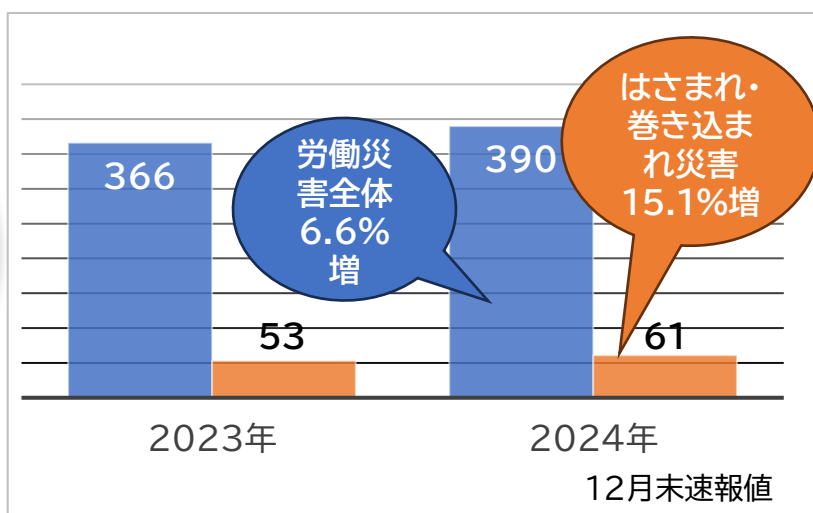
# プロジェクトをふりかえって

参加事業場数	224事業場
期間内無災害事業場	(休業4日以上)202事業場
提出された取組項目	(のべ)1,039項目
優良賞企業	清水建設(株) 東海環状道庭田高架橋下部工 工事作業所 (海津市)
	住友化学(株) 大分工場岐阜プラント (安八町)
	帝人(株) 揖斐川事業所 (揖斐川町)
敢闘賞企業	(株)久保田工務店 (揖斐川町)
	東洋運輸(株) 岐阜営業所 (神戸町)
	(株)ハラテックス (池田町)

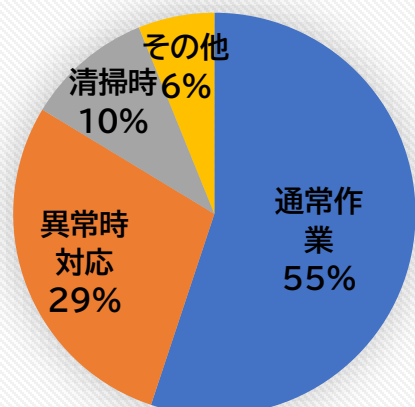
プロジェクト参加事業場内訳



労働災害の発生状況(休業4日以上)



はさまれ巻き込まれ災害の内訳



休業見込み期間による内訳

